様式第1号（第3条、第10条、第11条関係）

子どものための教育・保育給付認定（現況届）申請書兼入所申込書

令和　　年　　月　　日

（宛先）東温市長

同意事項

・教育・保育給付認定及び副食費免除適用の審査並びに利用者負担額を算定するために市が世帯員及び扶養義務者に関して市町村民税課税状況や住民基本台帳等必要な公簿の照会・調査等を行うこと
・適正な教育・保育給付認定のため関連機関や他市区町村から資料を取得したり、求めに応じ資料を提供すること
・申請書に記載した内容を教育・保育給付認定や施設型給付費・地域型保育給付費等の支給に関する情報として認められる場合に、施設又は事業者に提供することがあること
・新年度4月からの認定・利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、子ども・子育て支援法第20条第6項の規定に基づき、最長で認定・利用開始の前日まで審査結果の通知を延期する場合があること

上記同意事項に同意し、次のとおり、子どものための教育・保育給付に係る教育・保育給付認定を申請（現況を届出）します。

保護者（申請者）	居住地	東温市				
	※1月1日現在（上記と異なる場合のみ記載）	※「本年 1月1日現在」の居住地	※「前年 1月1日現在」の居住地			
	フリガナ		連絡先 ※優先順にご記入ください。			
	氏名		1（続柄）	（家・職場・携帯・その他）	ー	ー
			2（続柄）	（家・職場・携帯・その他）	ー	ー
	個人番号	別紙 マイナンバー記入用紙に記入して下さい。	3（続柄）	（家・職場・携帯・その他）	ー	ー

子ども	フリガナ	生年月日	年齢	性別	障がい者手帳
	氏名	令和　年　月　日	入所を希望する年度の4月1日現在　歳	男・女	有・無
	個人番号	別紙 マイナンバー記入用紙に記入して下さい。			

1．世帯構成員の状況

※申請者の扶養する子（別居を含む）及び申請に係る子どもと同居している親族等の全員について記入してください。

区分	子どもとの続柄・氏名		生年月日	性別	同居・別居の別	就労先・学校名等	個人番号
子どもの世帯員	父		年　月　日	男	同居・別居		別紙 マイナンバー記入用紙に記入してください。
	母		年　月　日	女	同居・別居		
			年　月　日	男・女	同居・別居		
			年　月　日	男・女	同居・別居		
			年　月　日	男・女	同居・別居		
			年　月　日	男・女	同居・別居		

生活保護の適用の有無	□なし	□あり　（　　年　　月　　日保護開始）
ひとり親家庭及びそれに類する状況	□なし	□あり　□離婚　□未婚　□死亡　□離婚調停中　□その他（　　）
在宅障がい者がいる世帯の該当	□なし	□あり　□子ども本人　□子ども本人以外（　　）

2．保育の希望の有無

保育の希望の有無	□なし　幼稚園等の利用を希望します。（①）
	□あり　保育所等における保育の利用を希望し、入所を申し込みます。（②）

3．利用を希望する期間、施設（事業所）名

教育・保育給付認定 施設利用希望期間	令和　年　月　日から	□令和　年　月　日まで □就学前まで	
①幼稚園等	施設名		
	幼稚園・認定こども園		
②保育所等		施設（事業所）名	希望理由
	第1希望	□継続 □新規	□自宅に近い □勤務先に近い □その他（　　）
	第2希望	□継続 □新規	□自宅に近い □勤務先に近い □その他（　　）
	第3希望	□継続 □新規	□自宅に近い □勤務先に近い □その他（　　）
	第4希望	□継続 □新規	□自宅に近い □勤務先に近い □その他（　　）

（裏）

4．子どもの状況

保育状況	□現在、家庭　内・外　で　父・母・祖父・祖母・その他（　　）が保育している □保育暦（　　） □その他（　　）
健康状態	□良好 □普通 □病弱　持病等（　　）
アレルギー	□なし □あり　（　　） ※ありの場合は、詳しく記入してください。　例）牛乳：洗った牛乳パックも不可など
障がいの状態	□なし □あり □療育手帳　□障害者手帳　□障害児福祉手当 □特別児童扶養手当 □療育暦（　　） □その他（　　）
特記事項	

5．保育の利用を必要とする事由 ※保育の利用を希望する方のみ記入してください。

続　柄	保育の認定基準	具体的な状況等
父	□就労　□保護者の疾病・障がい □介護等　□災害復旧　□就学等　□求職活動 □虐待・DVの恐れ　□育休取得中の保育継続利用 □その他（　　）	
母	□就労　□妊娠・出産　□保護者の疾病・障がい □介護等　□災害復旧　□就学等　□求職活動 □虐待・DVの恐れ　□育休取得中の保育継続利用 □その他（　　）	
（　　）	□就労　□妊娠・出産　□保護者の疾病・障がい □介護等　□災害復旧　□就学等　□求職活動 □虐待・DVの恐れ　□育休取得中の保育継続利用 □その他（　　）	
利用希望曜日・時間	曜日【 月 ・ 火 ・ 水 ・ 木 ・ 金 ・ 土 】 平日【　　時　　分から　　時　　分まで】 土曜【　　時　　分から　　時　　分まで】	希望する保育の必要量 □保育標準時間（11時間まで） □保育短時間（8時間まで）

※別途、保育の必要性を証明する書類の添付が必要となります。

【事務処理欄 ※施設記入】施設（事業者）を経由して市に提出する場合

受付年月日	令和　　年　　月　　日
施設（事業者）名	
担当者・連絡先	担当者名：　　連絡先：
入所契約（内定）の有無	□有（□契約 □内定　（令和　　年　月　　日契約（内定））　□無
備考	